

(東部医療センター)

	発生年月	発生場所	事故の概要	再発防止策
1	2019. 7	手術室	左上腕骨頸部骨折骨接合術施行時、誤って神経の一部を筋膜と判断し切断したため、神経縫合を施行した。	索状物を切断する際には、切断する索状物について十分な確認を行い、慎重に切断するよう周知した。
2	2019. 11	手術室	骨折手術中のプレート仮固定時、遠位部を固定していたワイヤーが誤って上腕を貫通し胸部へ刺入したため、胸腔ドレーン挿入の処置を要した。	ワイヤーの刺入を経験則で行うのではなく、手術前に事前にワイヤーに目印を入れ、刺入の長さが確認できるようにすることにした。
3	2020. 1	手術室	骨折手術中回旋予防に使用したワイヤーを抜去した際、誤って動脈を損傷し、血管吻合術を施行した。	ワイヤーを使用する際には、血管神経の保護のために、患者の状況に応じてスリーブの使用も検討することにした。